

令和5年度 第4回 新津小中学校運営協議会



11月17日（金）新津小学校 150 周年記念式典

令和6年2月2日（金）14：00～16：00

新津小学校 ランチルーム

令和5年度 第4回 新津小中学校運営協議会

令和6年2月2日(金) 14:00~16:00

会場: 新津小学校南校舎2階ランチルーム

<次第>

(司会: 新津小CS担当)

1 開会

2 会長挨拶

(牧野副会長)

3 校長挨拶

(新津中校長)

4 議長の選出

5 前回会議録確認

6 熟議

(司会: 議長)

(1) 学校関係者評価

- ・自己評価(子供・保護者・教職員のアンケートの結果及び、その分析結果と改善策等)の結果について説明
- ・学校の説明を受け、改善策について熟議

(2) 来年度の学校運営の基本方針の説明

(3) 学校運営協議会の自己評価

- ・学校運営協議会の取組についての振り返り

(4) 夢育やらまいかCS加算分の報告

(5) 学校支援コーディネーター報告

(6) その他

7 連絡

(司会: 新津小CS担当、記録: CSディレクター)

(1) 次年度第1回 令和6年 4月30日(火) 14:00~16:00 会場: 新津小

第2回 令和6年 6月27日(木) 14:00~16:00 会場: 新津中

第3回 令和6年10月18日(金) 14:00~16:00 会場: 新津中

第4回 令和7年 1月31日(金) 14:00~16:00 会場: 新津小

(2) 来年度の学校運営協議会委員について (校長)

(3) その他

8 閉会

令和5年度 新津小学校 学校評価（2学期末）

1 令和5年度の取り組み

学校教育目標 「夢に向かって たくましく のびる 新津の子」			
夢いっぱい「自分らしさ」	友達いっぱい「徳」	力いっぱい「知」	元気いっぱい「体」
具体化のための取り組みの重点			
夢 新津プライドの醸成	地域の物的、人的資源の活用		
徳 道徳教育の充実	いのちを大切にする心の醸成		
知 積極的な生徒指導	いじめ未然防止の組織的取り組み		
体 個別最適な学びの研鑽	I C Tを活用した個に応じた指導		
健康安全意識の向上	いのちを守る交通、防災、防犯指導	心の健康を守る相談体制の充実	

2 全国学力・学習状況調査やいじめアンケートの結果

国語、算数共に全国・県・市の平均点を2～3点上回っていた。また、児童質問紙からは、朝食喫食率、人の役に立つ人間になりたい気持ち、いじめがいけないと思うことの割合が全国では高いことが分かった。しかし、困りごとを大人に相談すること、計画的に家庭学習をすること、新聞を読むこと、読書をすること、地域の行事に参加すること等が低いことが分かった。

いじめアンケートは、年間5回の内3回目を終えた。毎回各学年から0～2件程度の訴えがあった。また、不登校児童（年間30日以上欠席）は、34名の見込みである。市内でも割合が大きいため、保護者、医療、民生委員等と情報交換をして、原因を探り解消に向けて努力している。

3 学校評価の結果

(1) 児童の評価(%) ■小中共通項目

		そう思う		ややそう思う		あまり思わない		思わない	
夢	1 ■自分の夢や希望をもっている	71.4	64.3	21.6	27.3	3.8	5.0	3.2	3.4
	2 自分らしさを大切にしている	61.5	57.7	33.7	36.3	3.7	3.9	1.1	2.1
	3 進んで読書をしている	42.8	38.9	32.7	29.9	16.1	20.2	8.3	11.0
	4 学校学級の活動に進んで取り組んでいる	52.6	51.5	37.9	36.5	8.9	9.9	0.6	2.1
	5 新津の地域・人が好きである	61.5	59.8	32.3	32.8	4.6	4.7	1.6	2.7
友達	1 先生や友達と楽しく活動できている	71.7	67.7	24.4	27.5	3.4	3.6	0.5	1.3
	2 道徳の授業の時によく考えている	66.5	62.4	26.0	29.2	6.2	6.8	1.3	1.6
	3 学校学級のためになることを考えて活動している	45.8	46.5	41.9	40.0	10.4	10.9	1.9	2.6
徳	4 友達をいじめていない	79.4	78.0	17.6	17.3	2.3	2.9	0.8	1.8
	5 ■進んで挨拶をすることができている	58.4	55.7	31.9	32.5	8.5	8.8	1.1	3.1
力知	1 ■授業で学習したことが分かっている	54.8	52.8	38.0	38.9	5.4	6.5	1.8	1.8
	2 自分から進んで学習に取り組んでいる	53.4	48.1	34.4	37.7	10.1	12.0	2.1	2.1
	3 友達と一緒に学習するよさを感じている	64.8	64.7	27.4	27.6	5.9	6.0	1.8	1.6
	4 パソコンやタブレットを授業で上手に使えている	74.4	71.8	21.3	22.5	3.5	4.7	0.8	1.0
	5 まじめに宿題をしている	64.2	65.0	28.8	26.2	5.4	6.5	1.6	2.3
元気	1 ■学校で怪我をしないように気を付けている	75.5	74.7	18.7	20.9	3.4	2.6	2.4	1.8
	2 進んで体を動かしている	61.3	58.9	24.9	24.7	10.6	13.2	3.2	3.3
体	3 防災訓練の時「おはしも」を守っている	77.2	79.3	20.2	17.4	2.4	1.8	0.0	1.5
	4 1日3回食事をしている	85.7	85.7	11.2	10.4	2.1	2.1	1.0	1.8
	5 早寝早起きをしている	45.4	44.0	37.8	37.3	12.5	12.8	4.2	5.8

(2) 保護者の評価(%) ■小中共通項目

夢	1 ■自分の夢や希望をもっている	15.9	17.3	51.0	48.4	25.2	24.8	5.2	5.6
	2 自分らしさを大切にしている	32.8	35.3	57.3	57.7	7.4	4.9	0.6	0.5
	3 進んで読書をしている	14.6	16.5	24.3	19.4	35.6	35.8	25.4	27.8
	4 家庭で活躍する場があり達成感を味わっている	19.3	20.0	58.3	57.6	17.2	18.5	2.4	2.2
	5 新津の地域・人が好きである	26.2	25.3	57.3	59.1	7.0	7.8	0.5	2.2
友達	1 先生や友達と楽しく活動できている	43.0	43.0	50.2	50.9	5.0	3.4	1.0	1.5
	2 年相応の道徳性が身に付いている	28.3	30.6	59.7	56.4	9.2	9.5	0.8	1.4
	3 人のためになることを考えて活動している	23.1	24.3	55.0	55.3	18.0	16.5	1.6	1.7
徳	4 友達をいじめていない	67.8	68.8	28.5	27.5	1.5	1.9	0.6	1.2
	5 ■進んで挨拶をすることができている	22.7	23.4	48.9	50.9	23.3	20.0	3.9	4.1
力知	1 ■学校の学習内容を理解している	20.2	19.2	59.2	60.3	15.4	15.8	3.1	3.6
	2 進んで学習に取り組んでいる	16.2	14.1	46.9	45.0	30.3	31.3	6.6	8.5
	3 人と関わり合って学習するよさを感じている	21.5	19.7	50.6	52.5	23.1	19.4	7.0	2.8
	4 パソコンやタブレットを学習に活用することができる	45.5	41.8	41.4	46.5	7.3	7.3	1.6	1.2
	5 まじめに家庭学習に取り組んでいる	28.3	25.1	51.1	51.8	14.7	17.0	5.5	5.8
元気	1 ■地域や家庭で怪我をしないように気を付けている	33.8	33.2	51.0	55.7	13.3	8.7	1.1	1.9
	2 進んで体を動かしている	41.3	35.7	34.1	35.9	18.6	21.4	5.5	7.0
	3 家庭や地域の防災訓練にまじめに取り組んでいる	12.8	12.4	40.0	37.7	28.8	28.4	9.2	14.8
	4 1日3回食事をしている	89.5	91.3	8.7	7.6	1.3	0.3	0.5	0.5
	5 早寝早起きをしている	42.4	45.7	41.7	38.7	13.1	12.7	2.8	1.0

(3) 職員の評価(%) ■小中共通項目		そう思う		ややそう思う		あまり思わない		思わない	
夢	1 ■自分の夢や希望をもって取り組んでいる	18.9	19.0	64.9	65.0	13.5	9.0	2.7	4.0
	2 自分らしさを大切にしている	24.3	24.0	64.9	68.0	10.8	7.0	0.0	0.0
	3 進んで読書をしている	10.8	17.0	40.5	34.0	32.4	36.0	5.4	2.0
	4 学校、学級の活動で活躍し達成感を味わっている	27.0	29.0	54.1	65.0	16.2	0.0	0.0	0.0
	5 新津の地域・人が好きである	35.1	26.0	56.8	65.0	8.1	2.0	0.0	0.0
友達	1 先生や友達と楽しく活動できている	43.2	36.0	56.8	63.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2 発達段階に適した道徳性が身に付いている	10.8	4.0	51.4	58.0	32.4	29.0	5.4	4.0
	3 学校や学級のためになることを考えて活動している	16.2	19.0	56.8	46.0	24.3	24.0	0.0	4.0
徳	4 友達をいじめていない	18.8	19.0	73.0	63.0	8.1	4.0	0.0	4.0
	5 ■進んで挨拶をすることができている	10.8	12.0	51.4	41.0	37.8	34.0	0.0	12.0
力知	1 ■学校の学習内容を理解している	5.4	4.0	64.9	68.0	24.3	17.0	0.0	0.0
	2 進んで学習に取り組んでいる	5.4	14.0	70.3	56.0	18.9	17.0	0.0	12.0
	3 人と関わり合って学習するよさを感じている	27.0	29.0	56.8	51.0	13.5	9.0	0.0	0.0
	4 パソコンやタブレットを学習に活用することができる	37.8	36.0	43.2	41.0	13.5	9.0	0.0	2.0
	5 まじめに家庭学習に取り組んで提出している	16.2	14.0	62.2	51.0	10.8	17.0	0.0	0.0
元気	1 ■登下校や学校生活において怪我をしないように気を付けている	18.9	17.0	54.1	51.0	27.0	26.0	0.0	0.0
	2 進んで体を動かしている	24.3	31.0	64.9	46.0	10.8	14.0	0.0	2.0
	3 防災訓練のときに「おはしも」を守っている	37.8	34.0	48.6	58.0	13.5	2.0	0.0	0.0
	4 1日3回食事をしている	24.3	41.0	67.6	43.0	0.0	4.0	0.0	9.0
	5 家事都合以外の遅刻や早退をほとんどしない	35.1	39.0	45.9	39.0	16.2	17.0	2.7	0.0

4 分析・考察

(1) 全国学力・学習状況調査、いじめアンケートより

学力については、高めであったことから、今後も今年度の研修内容「主体的に取り組む児童の育成」や学年内で研修を深めることを継続することや、これまで同様の丁寧な分かりやすい授業を心がけるのがよいと考える。いじめられている、いじめを見たときアンケートで訴えがあったものについては、関係者に聞き取りをしたり、保護者に連絡して学校外での様子を聞いたりして原因を探り、解消に向けて丁寧な指導を心掛けている。また、解消したと判断しても、様子を観察し、よい友達関係が持続するように心掛けている。

(2) 学校評価より

- 【良い結果】
- 保護者と職員と比較して児童の数値が高く、「自己肯定感の高まり」もしくは「自己評価の甘さ」がうかがえる。また、児童の「夢1：夢や希望」「夢2：自分らしさ」の数値が高く、「自己肯定感の高まり」が感じられる。
 - 「友1：先生や友達と楽しく」の項目が、児童・保護者・職員とも非常に高く、よい人間関係が構築されている。
 - 「友4：いじめ」が児童・保護者・職員とも1学期末は90%以上が肯定的な評価をしていたが、職員の評価が10%ほど下がっている。今後は、100%を目指していきたい。
 - 浜松市も推進する「力4：パソコンやタブレット」の評価が高く、よい傾向にある。
 - 児童と保護者の「元4：1日3回食事」の評価が非常に高い。評価の低い少数の児童の情報共有と家庭への声掛けに努めたい。
- 【改善を要する結果】
- 児童の評価が全体的に下がっている。
 - 児童、保護者、職員ともに「夢3：進んで読書」の数値が低い。
 - 児童の評価に反して保護者の評価の「夢1：夢や希望」の数値が低く、子供の思いが保護者に伝わっていないことが読み取れる。
 - 地域の方からお褒めの言葉をいただくことが多いが、保護者と職員の意識としては、「友5：進んで挨拶」が不十分にとらえている。
 - 職員の「友2：道徳性」の評価が低い。
 - 保護者の「力2：進んで学習」の評価が低く、家庭学習の習慣が未定着と予想される。
 - 保護者の「元2：防災」の評価が低い。
- (3) 全体を通して児童の道徳性を高める必要を感じた。子供の道徳心を高めるために、地域や家庭の協力を得られることについて模索していきたい。

5 改善策（案）

- 不登校児童には、校外まなびの教室を勧めたり、可能であれば家庭訪問をして学習指導をしたいしている。人との関わりが増えるようにしている。（不登校であることがだめだとは考えていない。）不登校児童が多様な人とのかわりの場を増やすにはどのような方法があるだろうか。
- 子供たちの目標も高まっていると考えられるが、それぞれの項目について、目標が高まって伸びるように指導、支援に力を注ぐ。
- 年度初めの図書館補助員によるオリエンテーション、読書に関わる出前講座等の充実を図る。
- 職員の児童に対する読書励行の意識を高める研修を行う。
- 学年だよりや面談・懇談会を活用して、保護者への周知を図る。
- 児童会、生徒指導、道徳を充実させ、さらなる挨拶の励行（気持ちの良い挨拶）の指導を行う。
- 児童の道徳的実践力を高めたいのならば職員自身の指導の在り方を振り返る必要がある。道徳的価値項目・心情を高めたのならば道徳の時間の指導の研鑽が必要。また、どのような地域の支援が考えられるか。
- 子供が学びたくなる質の高い授業への授業改善、「主体的に学習に取り組む態度」等について、校内研修で研鑽を積み必要がある。
- 発達段階に応じて家庭学習を習慣付ける課題について、高学年では、家庭学習計画を自分で立てさせていきたい。校内研修で再検討する。
- 学校での防災訓練の様子を家庭に更に発信をする。学校と地域との連携を更に密にし、地域の防災訓練の案内をさくら連絡網等を活用して周知・啓発する。

6 学校運営協議会による学校関係者評価

1 令和5年度の取組

学校教育目標 「志をもち 自分らしさを発揮できる生徒」		
知：主体的に学び合う生徒	徳：豊かな心で自他を大切にする生徒	体：たくましい心身をもつ生徒
学校運営基本方針 新津中の特色として、特に力を入れた取組 1 LL(Life Learning)学習 「い」どむ力、「つ」なぐ力、「き」づく力、「え」がく力 を身に付ける教育活動の展開→自分らしさの追究 2 いのちの教育 6月、10月「いのちについて考える月」 ①6月:いじめ根絶を目指す生徒会による人権学習 6月23日(金)6校時 作家いぬじゅん氏によるいのちの講話 ②10月:卒業生である藤田健吾さん追悼…藤田健吾さん保護者による講話 3 SDGsの推進 ①SDGsに関連した校長講話 ②生徒会活動での推進 ・福島ひまわり里親プロジェクト ③日常生活との連結 意識改革		

2 自己評価

左:1学期末 右:2学期末

○生徒の評価 ■小中共通項目		そう思う		やや思う		あまり思わない		思わない	
■夢や目標がある	生	46%	45%	36%	35%	15%	15%	3%	5%
■授業で学力がついている	生	45%	42%	47%	46%	7%	11%	1%	1%
クラスに安心している	生	51%	54%	41%	34%	7%	11%	1%	1%
行事・部活に積極的に取り組んでいる	生	66%	67%	29%	27%	4%	4%	1%	2%
信頼できる友達がいる	生	79%	78%	17%	16%	3%	5%	1%	1%
■進んであいさつができています	生	55%	48%	35%	42%	8%	7%	2%	3%
■交通ルールを守っている	生	71%	69%	26%	30%	2%	1%	1%	0%
先生は熱心に指導してくれる	生	73%	70%	25%	28%	2%	1%	0%	1%

○保護者の評価 ■小中共通項目		そう思う		やや思う		あまり思わない		思わない	
■夢や目標がある	保	22%	22%	37%	38%	21%	19%	2%	4%
■授業で学力がついている	保	16%	16%	44%	41%	18%	21%	4%	4%
クラスに安心している	保	34%	37%	41%	39%	6%	5%	0%	1%
行事・部活に積極的に取り組んでいる	保	49%	47%	28%	28%	4%	6%	1%	1%
信頼できる友達がいる	保	49%	49%	26%	28%	6%	5%	1%	1%
■進んであいさつができています	保	25%	29%	44%	41%	12%	11%	2%	2%
■交通ルールを守っている	保	44%	39%	35%	41%	3%	2%	0%	0%
先生は熱心に指導してくれる	保	41%	40%	37%	39%	4%	3%	0%	1%

○教職員の評価 ■小中共通項目		そう思う		やや思う		あまり思わない		思わない	
■夢や目標がある	教	0%	4%	81%	60%	19%	36%	0%	0%
■授業で学力がついている	教	0%	0%	67%	73%	33%	27%	0%	0%
クラスに安心している	教	14%	13%	81%	82%	4%	5%	1%	0%
行事・部活に積極的に取り組んでいる	教	28%	21%	57%	59%	15%	20%	0%	0%
信頼できる友達がいる	教	14%	13%	71%	69%	15%	18%	0%	0%
■進んであいさつができています	教	4%	0%	42%	18%	42%	73%	9%	9%
■交通ルールを守っている	教	0%	0%	52%	60%	48%	31%	0%	9%
先生は熱心に指導してくれる	教	33%	18%	62%	78%	5%	4%	0%	0%

左:1学期末 右:2学期末 1年生は1学期末のみ

キャリアアンケート		いつもしている		時々している		あまりしていない		ほとんどしていない	
①自分を高められるように、何かに挑戦していますか。	1年	15%		68%		14%		3%	
	2年	28%	26%	60%	64%	12%	8%	0%	2%
	3年	31%	26%	56%	58%	12%	13%	1%	2%
②何かをするとき、計画を立てたり、やり方を考えたりしていますか。	1年	33%		53%		13%		1%	
	2年	29%	32%	55%	49%	13%	18%	3%	1%
	3年	35%	42%	49%	42%	15%	14%	1%	3%
③失敗したときに、次はどうしたら成功するかを考えていますか。	1年	40%		46%		14%		0%	
	2年	48%	45%	41%	42%	10%	13%	1%	0%
	3年	56%	47%	39%	46%	6%	6%	0%	1%
④相手に分かりやすく自分の考えを伝えられていますか。	1年	27%		49%		23%		1%	
	2年	26%	37%	57%	46%	14%	15%	3%	1%
	3年	36%	27%	53%	58%	10%	14%	1%	1%
⑤相手が伝えようとしていることは何かを考えながら話を聞いていますか。	1年	57%		34%		8%		1%	
	2年	59%	66%	37%	31%	3%	2%	1%	1%
	3年	70%	64%	26%	31%	3%	4%	1%	1%
⑥係活動・生徒会活動に協力して取り組んでいますか。	1年	41%		44%		13%		2%	
	2年	48%	46%	42%	44%	9%	10%	1%	0%
	3年	62%	54%	27%	39%	10%	7%	1%	1%
⑦自分のよさを実感しながら生活していますか。	1年	24%		47%		22%		7%	
	2年	21%	31%	39%	45%	32%	15%	8%	9%
	3年	23%	26%	47%	43%	23%	25%	7%	5%
⑧自分には何ができるかを考えて、進んで行動していますか。	1年	34%		48%		16%		2%	
	2年	25%	44%	60%	44%	13%	8%	2%	4%
	3年	37%	40%	49%	46%	13%	10%	1%	4%
⑨苦手なことに対しても、あきらめずに頑張っていますか。	1年	37%		43%		18%		2%	
	2年	34%	43%	52%	43%	13%	11%	1%	3%
	3年	30%	35%	54%	52%	14%	12%	2%	1%
⑩学校で学んでいることが、将来に役立つと考えていますか。	1年	45%		44%		10%		1%	
	2年	39%	45%	50%	49%	10%	5%	1%	0%
	3年	40%	42%	51%	42%	7%	12%	2%	3%
⑪将来の夢をかなえるために、自分なりの目標を立てていますか。	1年	42%		38%		18%		2%	
	2年	27%	38%	48%	37%	21%	22%	4%	2%
	3年	39%	33%	42%	47%	17%	16%	2%	4%
⑫将来の夢をかなえるために、生活や勉強の仕方を工夫していますか。	1年	29%		40%		25%		6%	
	2年	23%	26%	51%	44%	24%	26%	2%	3%
	3年	32%	22%	47%	62%	20%	13%	1%	3%

3 分析・考察 及び 改善策(案)

【良い結果】

- ・生徒の評価が保護者、教職員の評価と比較して高いことから「自己肯定感の高さ」がうかがえる。
- ・キャリアアンケートでは、2年生の④、⑦、⑧、⑨、⑪で肯定的な回答率の質的な高まりが大きくみられる。

【改善を要する結果】

- ・「進んであいさつができています」の評価が、保護者や教職員の値が低く生徒の評価も前学期より低下している。
→道徳教育の充実や生徒指導と生徒会活動が連携した取り組みを進める。
- ・「授業で学力がついている」の評価が低下している。
→生徒の学習意欲を喚起するための授業改善や家庭学習習慣の定着など、教職員の研修と共に家庭との連携した取組が必要と思われる。
- ・「クラスに安心している」の評価が低下している。
→日々の校内生活で、対人関係のトラブルに直面したり、身近なところで見かけたりしたと思われる。トラブルがあったとしても修復するスキルトレーニングなどを取り入れていく必要がある。

令和5年度 学校運営協議会自己評価表のまとめ

＜本年度の目標＞

- 委員がCS（コミュニティスクール）について理解をさらに深め、委員同士が意見を出し合える関係づくりに努めたい。また、学校支援コーディネーターを学校と地域のパイプ役として、CSの効果を一つでも残し、家庭・地域の力を学校に生かせるようにしたい。
- 学校の課題に対して、委員全員でアイデアや方策等を考え、提案していきたい。

＜評価項目1＞学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・ 小中それぞれの学校運営の基本方針について、校長の説明を聞きよく理解できた。9年間を通したキャリア教育の取り組みについてもよく理解できた。地域との連携、基礎学力(特に英語教育)などについて協議し、子供の安全・安心の確保に寄与できることを確認することができた。
- ・ 協議会の会を重ねるごとに、学校の方針や学校の考えへの理解を深めることができていく。発言することで、共有できる考えが増え、自己への落とし込みもできた。改善点に対する議論を交わす中で、理想と現実のギャップが見えてくることが多く感じる。

＜評価項目2＞承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・ 中学校区が目指す「夢の実現に向けて 自ら実践し たくましく伸びる子」学校からの必要な支援を元に、保護者が出来る事、地域で出来る事を分け協力し合う必要がある。子どもには、沢山の情報を大人から提供し、将来の進む道を拓いて貰いたい。地域を知り、地域の人と触れ合う事の大切さも分かって欲しい。
- ・ 学校支援活動の重要性を熟議によって、理解するとともに、学校・家庭・地域の役割分担をそれぞれが、きちんと理解し実践することの重要性も確認することができた。特に、地域として部活動等に関わることによって、教員の負担軽減につながることに、ひいては、児童・生徒への関わる時間の担保ができることに心惹かれた。

＜評価項目3＞協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・ 小学校のPTA役員という立場で参加させてもらいました。PTA会員である各家庭の保護者さんへ向けて、どのような方法で発信すれば効果的に伝えることができるのか、その方法が分からず、十分に発信はできていません。
- ・ 残念ながら、協議会の協議結果を広く情報発信することができなかった。個人としての力不足を痛感している。ただ、今後自分が関わる自治会活動のあらゆる場面で、学校への地域の関わりの重要性について、具体的に投げかけていきたいと考えている。
- ・ 情報発信については、強化が必要と感じる。学校運営に興味関心を持つ保護者や地域住民に情報が届くと、協議会の活性化につながると思う。

＜評価項目4＞今年度の取り組みの評価を踏まえた来年度の目標（取り組みの重点）

- ・ 協議会では、メンバーが、それぞれの立場から、現実性のある提案をされたので、広い視野のもと、改善策を考えることができたと思われる。今後は更に、具体的な学校支援活動について、より具体的、計画性のあるものにすべく、充実させるべきと考える。
- ・ 特に、学校への支援活動について、小学校と中学校で分かれて熟議をした結果を伝えて終わりにするのではなく、その結果に対して相互に質問したり、アイデアを出すなどの助言をしたりすることで、異なる視座からの示唆を得ることにつながると思います。そうすることで、学校支援コーディネーターさんの具体的な活用の案も出てくる可能性があると思うため、そのような時間を確保できればいいと思いました。

(様式2)

令和6年2月2日

浜松市教育委員会 教育総務課
学校・地域連携担当課長

浜松市立新津小学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 池田 峰生

夢育やらまいか事業（CS加算分）報告書

夢育やらまいか事業のCS加算分の用途等について、下記のとおり報告します。

記

- 1 学校運営協議会からの意見
- 別紙「夢育やらまいか事業に対する意見書」のとおり

2 意見に基づき実施した活動等

No.	記号	事業内容	具体的活動内容
1	ス	生き方教育の充実	○キャリア教育を推進するために、浜松市出身の講師を招き、講演会を行った。 ○キャリア教育の充実のために、将来の子供の夢についての掲示物を作成した。
2	ケ	地域連携事業	○地域の樹木医を招き、新津の森を整備する体験活動を充実させた。 ○クラブ活動を充実させるために、地域の方を講師として招いた。 ○地域のボランティアを招き、家庭科のミシンの学習を充実させた。 ○地域にいる専門家を招き、陸上部の指導を充実させた。
3	オ	文化・芸術体験学習の充実	○浜松市の和太鼓指導者を講師に招き、発達学級児童の和太鼓体験を充実させた。

- 3 活動に要した経費
- 夢育やらまいか事業収支決算書のとおり